

平成25年度

歳入歳出決算補充説明書

農林水産部

農林水産部の所管する平成25年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「平成25年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	493億9,102万4,722円
調定額	399億1,436万5,735円
収入済額	398億7,689万2,164円
収入未済額	3,747万3,571円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

第1目 農林水産業費分担金（40頁）

予算現額	58億7,619万7,000円
調定額	57億7,514万8,979円
収入済額	57億7,514万8,979円

これは、主としてに公共事業の地元分担金であります。

収入済額の主なものは、

科 目（節）	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	87,713,630円
中勢用水関連対策事業費地元分担金	5,458,569,395円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	182,268,554円

第2項 負担金

第3目 農林水産業費負担金 (42頁)

予算現額 14億 4,910万 7,700円

調定額 11億 4,459万 264円

収入済額 11億 4,459万 264円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、3億 451万 7,436円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金 6,905万 1,900円

ふるさと農道整備事業費負担金 7,759万円

経営体育成基盤整備事業費負担金 9,833万 1,058円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	206,048,594円
県営中山間地域総合整備事業費負担金	106,720,000円
ふるさと農道整備事業費負担金	114,560,000円
県営ため池等整備事業費負担金	105,394,600円
経営体育成基盤整備事業費負担金	237,451,048円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料 (50頁)

予算現額 1,166万 5,000円

調定額 1,169万 8,485円

収入済額 1,169万 8,485円

これは、農業大学校授業料、漁港施設の使用料等を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	6, 229, 700円
漁港施設使用料	1, 823, 340円
建物使用料	2, 427, 449円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料 (60頁)

予算現額 6,371万 4,000円

調定額 6,332万 9,685円

収入済額 6,332万 9,685円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	18, 927, 745円
漁船登録手数料	18, 206, 540円
狩猟免許等手数料	8, 521, 600円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第5目 農林水産業費負担金 (72頁)

予算現額 45億 4,102万 3,000円

調定額 31億 7,333万 4,678円

収入済額 31億 7,333万 4,678円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に

対し、13億6,768万8,322円の減収となりましたが、これは主として

県営かんがい排水事業費負担金	3億 1,632万 8,000円
経営体育成基盤整備事業費負担金	6億 967万 5,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	1億 1,222万 9,285円
湛水防除事業費負担金	1億 6,059万 1,919円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	781,702,000円
経営体育成基盤整備事業費負担金	1,148,735,000円
湛水防除事業費負担金	431,071,081円

第8目 災害復旧費負担金（76頁）のうち、当部関係は、

予算現額	27億 6,275万 1,000円
調定額	19億 2,540万 7,000円
収入済額	19億 2,540万 7,000円

これは、林道災害復旧事業などに係るものであります。

なお、予算現額に対し、8億3,734万4,000円の減収となりましたが、これは主として

団体営災害耕地復旧事業費負担金	1億 1,065万 7,000円
林道災害復旧費負担金	7億 667万 7,000円

などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	407,687,000円
林道災害復旧費負担金	1,363,977,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金 (90頁)

予算現額 133億 4,330万 4,443円

調定額 105億 3,300万 1,906円

収入済額 105億 3,300万 1,906円

これは、農林水産業の振興に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、28億 1,030万 2,537円の減収となりましたが、これは主として、

地域水産物供給基盤整備事業費補助金 4億 3,274万 1,000円

農山漁村地域整備交付金 7億 943万 2,000円

治山事業費補助金 6億 7,080万 4,240円

などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農山漁村地域整備交付金	1,897,104,000円
治山事業費補助金	1,229,415,881円
地域自主戦略交付金	1,187,342,332円
森林整備加速化・林業再生事業費補助金	1,066,000,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金 (106頁)

予算現額 6,144万 1,000円

調定額 6,134万 1,100円

収入済額 6,134万 1,100円

これは、国庫委託試験研究費等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
保安林整備事業費委託金	7,365,702円
国庫委託試験研究費委託金	51,714,000円

第 10 款 財産収入

第 1 項 財産運用収入

第 2 目 利子及び配当金 (112 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	826 万円
調定額	818 万 1,644 円
収入済額	818 万 1,644 円

これは、中山間ふるさと・水と土保全基金等の利子収入であります。

第 3 目 特許権等運用収入 (112 項) のうち当部関係は

予算現額	900 万 3,000 円
調定額	931 万 17 円
収入済額	931 万 17 円

これは特許権の実施許諾に伴う収入であります。

第 2 項 財産売払収入

第 2 目 物品売払収入 (112 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	4,905 万円
調定額	5,013 万 3,464 円

収入済額 5,013万 3,464円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚等の売払収入等であり
ます。

第3目 生産物売払収入（114頁）のうち、当部関係は、

予算現額 9,102万 5,000円

調定額 9,772万 4,843円

収入済額 9,772万 4,843円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る野菜、生乳等の
売払収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	35,078,252円
畜産関係生産物売払収入	33,840,623円
生産種苗売払収入	20,092,901円

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第10目 農林水産業費寄附金（118頁）のうち、当部関係は、

予算現額 0円

調定額 53万 3,814円

収入済額 53万 3,814円

これは、林業費に係る寄附金であります。

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	3,697万5,000円
調定額	3,697万4,030円
収入済額	3,697万4,030円

これは、就農施設等資金貸付事業等特別会計からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	60億1,747万9,000円
調定額	53億8,642万6,581円
収入済額	53億8,642万6,581円

これは、森林整備加速化・林業再生基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、6億3,105万2,419円の減収となりましたが、これは、主として事業実績の減に伴い、森林整備加速化・林業再生基金等からの繰入金が減となったものであります。

収入済額の主なものは、

科 目（細 節）	収 入 済 額
財政調整基金繰入金	34,466,475円
緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	189,027,800円
森林整備加速化・林業再生基金繰入金	5,120,592,704円

第 13 款 繰越金

第 1 項 繰越金

第 1 目 繰越金（122 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 13 億 6, 129 万 1, 579 円

調定額 13 億 6, 129 万 1, 579 円

収入済額 13 億 6, 129 万 1, 579 円

これは、平成 24 年度から平成 25 年度に繰り越した事業に係る特定財源であります。

第 14 款 諸収入

第 1 項 延滞金、加算金及び過料等（124 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 0 円

調定額 670 円

収入済額 670 円

これは、研究機関での依頼試験手数料の納付遅延による延滞金であります。

第 4 項 貸付金元利収入（124 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 1 億 4, 981 万 4, 000 円

調定額 1 億 4, 981 万 3, 250 円

収入済額 1 億 4, 981 万 3, 250 円

これは、第 8 目県産材使用木造住宅低利融資貸付金元利収入（126 頁）、第 17 目森林育成促進資金貸付金元利収入（126 頁）を合わせたものであります。

第5項 受託事業収入

第4目 農林水産関係受託事業収入（130頁）

予算現額 4億9,556万9,000円

調定額 4億4,512万6,757円

収入済額 4億4,512万6,757円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、漁港海岸保全受託事業等に係る収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目（節）	収 入 済 額
競争的研究プロジェクト受託事業収入	59,929,473円
漁港海岸保全受託事業収入	331,900,000円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入（134頁）のうち、当部関係は、

予算現額 1億2,666万9,000円

調定額 1億2,621万6,493円

収入済額 1億2,621万6,493円

であります。

第8項 雑入

第2目 雑入（136頁）のうち、当部関係は、

予算現額 2億2,138万7,000円

調定額 2億2,482万1,825円

収入済額 2億2,482万1,825円

これは、主として国庫返還金等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (細節)	収 入 済 額
雇用保険料	1,409,831円
国庫返還金等	152,651,332円
雑入のうちの主なもの(平成25年度東日本 大震災派遣職員給与等負担金)	44,794,935円

第3目 過年度収入(138頁)のうち、当部関係は、

予算現額	2,390万 1,000円
調定額	6,065万 9,074円
収入済額	2,318万 5,503円
収入未済額	3,747万 3,571円

これは、平成17年に和解が成立した測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金等であります。

収入未済額は、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金、委託契約解除に係る返還金等であります。

なお、談合に係る損害賠償金については、債務者の経営情報の把握に努め、引き続き和解条項に基づき債権回収を進めてまいります。

第5目 弁償金(138頁)のうち、当部関係は、

予算現額	141万円
調定額	141万 1,383円
収入済額	141万 1,383円

これは、交通事故に伴う公用車の修繕費用等を事故の相手方から

受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1,098万8,000円
調定額	2,988万8,214円
収入済額	2,988万8,214円

これは、破産等による契約解除に伴う違約金等であります。

第15款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債（146頁）

予算現額	125億5,800万円
調定額	91億4,800万円
収入済額	91億4,800万円

これは、公共事業等に充当しており、予算現額に対し、34億1,000万円の減収となりましたが、事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	収 入 済 額
治山事業費充当	1,956,000,000円
県単治山事業費充当	1,278,000,000円
国営等関連対策事業費充当	1,810,000,000円

第9目 災害復旧債（158頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1億2,100万円
調定額	9,000万円
収入済額	9,000万円

これは、平成23年治山施設災害復旧事業費等への充当であります。

なお、予算現額に対し、3,100万円の減収となりましたが、これは、事業の翌年度への繰越及び工事の実施精査に伴う事業費の減によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	収 入 済 額
自然公園等施設災害復旧費充当	19,000,000円
平成23年治山施設災害復旧事業費充当	54,000,000円

以上が歳入の概要であります。

【歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	607億 7,655万 8,722円
支出済額	490億 23万 7,509円
繰越額	99億 2,061万 8,787円
不用額	18億 5,570万 2,426円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（300頁）は、

予算現額	578億 3,718万 272円
支出済額	469億 4,962万 6,951円
繰越額	91億 4,869万 2,787円
不用額	17億 3,886万 534円

繰越額の主なものは、

治山事業費	15億 9,461万 4,000円
森林整備加速化・林業再生基金事業費	12億 6,329万 2,343円
高度水利機能確保基盤整備事業費	12億 2,290万円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業等において地元調整及び埋蔵文化財の調査等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります

不用額の主なものは、人件費、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残、及び入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費 (300頁)

予算現額 96億8,867万8,990円

支出済額 95億7,123万3,217円

不用額 1億1,744万5,773円

不用額の主なものは、人件費及び入札に伴う事業費の執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費 (300頁)

予算現額 69億444万5,000円

支出済額 68億4,755万6,091円

不用額 5,688万8,909円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農政総務費(人件費)	67億5,216万2,653円	職員(農水関係)841人
農政総務費(一般管理事業費)	9,089万5,430円	消耗品、備品購入他

第2目 農林水産振興費 (302頁)

予算現額 1億2,175万6,000円

支出額 1億1,627万 207円

不用額 548万5,793円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地産地消の絆と地域内流通支援事業費	4,332万2,053円	生産者及び事業者に対するマッチングの支援、アドバイザー派遣による6次産業化や農商工連携への取組の支援、並びに県独自の生産物表示制度関連食材や高付加価値化に取り組む県内農林水産物に関する情報発信の実施、また、教育ファームの支援、及び学校給食への県産食材の導入の促進により、地域内流通を促進する仕組みづくりの支援に要した経費。
三重県産品営業拡大支援事業費	3,257万8,171円	大都市圏（首都圏、中京圏及び関西圏）での県産品の流通拡大及び認知度向上を図るための取組を実施するとともに、輸出促進に向けた、海外（台湾、タイ）での三重県物産展の開催に要した経費。

第3目 農業改良普及費（304頁）

予算現額 4,962万2,000円

支出済額 4,870万1,320円

不用額 92万 680円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	4,870万1,320円	経営体育成等の効率的な普及活動を実施するのに要した経費。

第4目 農業振興費 (304頁)

予算現額 2,799万6,000円

支出済額 2,734万936円

不用額 65万5,064円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地域活性化プラン推進事業費	1,424万8,266円	地域の農業者をはじめ様々な関係者の創意工夫のもと、農地、景観、文化、人材などの地域資源を有効活用することにより、地域の取組の発展や農産物の高付加価値化等の新たな価値創出につながる取組を実践しようとする集落や産地等における地域活性化プランの策定・実践支援に要した経費。
みえフードイノベーション運営事業費	1,282万3,296円	農林水産資源を活用し生産者や食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、市町、県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域のかかえる課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりの推進に要した経費。

第5目 農林漁業担い手対策費（306頁）

予算現額 2億7,712万3,000円

支出済額 2億6,683万1,779円

不用額 1,029万1,221円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合支援事業費	1億5,697万2,000円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の青年就農給付金事業を活用した、就農に向けた研修を受ける新規就農希望者への青年就農給付金（準備型）の給付及び、経営が不安定な就農初期段階における新規就農者への青年就農給付金（経営開始型）の給付に要した経費。
農業研修教育支援事業費	6,086万5,927円	農業大学校の機能充実を図り、実践的な教育を実施するのに要した経費。
農業版地域人材育成緊急雇用創出事業費	3,059万9,104円	地域の失業者を雇用し、農業就業に必要な技術・知識を習得してもらう研修を実施するのに要した経費。

第6目 農作物対策費（308頁）

予算現額 3億8,183万5,000円

支出済額 3億7,143万5,800円

不用額 1,039万9,200円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	2億6,680万5,304円	水稲・麦・大豆の生産性及び品質向上、野菜の安定的かつ安全安心な生産・出荷、果樹生産地における低コスト・高品質生産の推進、茶、花きの生産振興に要した経費。

卸売市場流通対策事業費	9,927万	85 0円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。
-------------	--------	----------	--

第7目 農水金融対策費 (310頁)

予算現額	9,939万9,000円
支出済額	9,835万5,322円
不用額	104万3,678円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金融通事業費	8,210万1,322円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。

第8目 農業協同組合費 (310頁)

予算現額	56万7,000円
支出済額	45万8,004円
不用額	10万8,996円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農業協同組合育成指導事業費	45万8,004円	農業協同組合等が適正に事業を行うよう指導することに要した経費。

第9目 農業共済団体費 (312頁)

予算現額	40万 5,000円
支出済額	24万 5,274円
不用額	15万 9,726円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農業共済推進費	24万5,274円	農業共済組合等に対する事業運営指導に要した経費。

第10目 農林水産団体検査費 (312頁)

予算現額	399万 5,000円
支出済額	387万 9,294円
不用額	11万 5,706円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	387万9,294円	農業協同組合、農業共済組合、土地改良区、水産業協同組合、及び森林組合の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査の実施に要した経費。

第12目 農業経営対策費 (312頁)

予算現額	5億 6,145万 7,990円
支出済額	5億 5,528万 259円

不用額

617万7,731円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
獣害につよい地域づくり推進事業費	4億7,371万8,626円	獣害対策に取り組む地域リーダーの育成や、集落の実態調査、座談会等の実施による住民意欲の醸成により、「獣害対策に取り組む集落」の拡大を図るとともに、侵入防止柵の計画的な整備を行うことなどにより、農業者が安心して農作物を生産できるような環境や地域づくりに要した経費。
地域捕獲力強化促進事業費	2,773万7,796円	野生鳥獣による農林水産被害の減少に向けて地域における適正な捕獲を促進するため、捕獲技術の向上及び捕獲体制整備を推進するとともに、地域の捕獲者育成に要した経費。

第13目 農林漁業経営体育成費 (314頁)

予算現額 9億9,785万5,000円

支出済額 9億8,284万2,883円

不用額 1,501万2,117円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	7億9,708万7,143円	担い手の確保・育成や効率的な大規模経営体の育成、6次産業化などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の面的集積等による経営規模拡大の支援に要した経費。

地域農政推進対策事業費	1億2,800万1,399円	効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立のため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策や、農業経営基盤強化のため、農地の利用集積を進めるために要した経費。
集落営農組織企業化支援事業費	4,472万1,000円	集落営農組織が経営を円滑に継承し、地域の水田農業を持続、発展させていくために、(公財)三重県農林水産支援センターとの協働により、リーダー育成、地域資源や経営展開方向等に関する調査、各種専門家による経営計画の作成・実践支援、法人化や経営の多角化等の支援に要した経費。

第14目 農業試験研究費 (316頁)

予算現額 2億6,222万3,000円

支出済額 2億5,203万6,048円

不用額 1,018万6,952円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業試験研究管理費	1億1,958万5,998円	農業研究所の運営及び施設や試験ほ場の管理に要した経費。
農業技術開発推進費	8,656万9,840円	農業を支える技術開発を推進するために要した経費。

第2項 畜産業費 (318頁)

予算現額	3億 1,776万 2,000円
支出済額	3億 819万 2,025円
不用額	956万 9,975円

不用額の主なものは、肉用肥育子牛増産システム構築事業費及び畜産業試験研究管理費の執行残であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費 (318頁)

予算現額	1億 5,543万 3,000円
支出済額	1億 5,073万 6,274円
不用額	469万 6,726円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
食肉センター流通対策事業費	1億 18万9,660円	基幹食肉処理流通施設である四日市、松阪の両食肉センターの運営を担う四日市畜産公社並びに松阪食肉公社の経営の健全化と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費。
県内産肉用牛放射性物質全頭検査等実施事業費	2,188万5,793円	県内において、放射性セシウムを含む稲わらの流通が判明したことから、県民の食の安全・安心の確保や県産牛肉への風評被害を防止することにより肉牛生産農家の経営安定、ブランド産地に対する信頼回復をめざした、県産肉用牛の全頭検査に要した経費。

第2目 家畜保健衛生費 (320頁)

予算現額	6,999万9,000円
支出済額	6,956万4,125円
不用額	43万4,875円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	6,956万4,125円	高病原性鳥インフルエンザなど家畜伝染病の発生予防、まん延防止のため畜産農家への立入検査や、発生時の迅速な防疫体制を整備するため、早期通報と飼養衛生管理基準の遵守に係る巡回指導、及び各主要疾病の防疫マニュアル改正に取り組み、さらに、24ヶ月齢以上の死亡牛についてBSE検査を実施するとともに、防疫情報を収集し、農場カルテの更新等整備し、防疫作業時に協力を請う業者との事前調整等に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費 (320頁)

予算現額	9,233万円
支出済額	8,789万1,626円
不用額	443万8,374円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	6,066万706円	畜産研究所における一般運営管理及び家畜管理に要した経費。
畜産業技術開発推進費	2,723万920円	畜産を支える技術開発を推進するために要した経費。

第3項 農地費 (322頁)

予算現額	213億 4,435万 3,675円
支出済額	178億 8,737万 3,976円
繰越額	31億 8,682万 5,529円
不用額	2億 7,015万 4,170円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	12億 2,290万円
県営かんがい排水事業費	5億 4,875万円
県営中山間地域総合整備事業費	2億 7,052万 5,200円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	2億 1,191万 7,000円
団体営農業集落排水整備促進事業費	2億 311万 4,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において地元調整及び借地交渉に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (322頁)

予算現額	513万 8,000円
支出済額	500万 4,720円

不用額 13万 3,280円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農地総務費	500万4,720円	過年度未登記処理に要した経費

第2目 土地改良費 (324頁)

予算現額 66億 349万 3,000円

支出済額 46億 7,770万 8,020円

繰越額 19億 859万 6,390円

不用額 1,718万 8,590円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保 基盤整備事業費	19億6,035万7,000円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。
県営かんがい排水 事業費	9億8,142万1,330円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、水田、畑等における基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。
販路拡大モデル担 い手育成基盤整備 事業費	4億8,756万8,000円	水田農業の担い手経営基盤強化に向け、担い手の農地利用集積を着実に進めるため、水管理の効率化と省力化を図り、農業用水のパイプライン化の推進に要した経費。

第3目 農地防災事業費 (326頁)

予算現額 28億 5,983万 1,000円

支出済額	21億 4,367万 1,334円
繰越額	5億 3,392万 7,000円
不用額	1億 8,223万 2,666円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	11億 5,770万 7,661円	農地や人家等への多大な浸水被害を防止するための排水機場等の土地改良施設について、農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、施設の調査、及び改修、設備更新に要した経費。
地震対策ため池緊急整備事業費	4億 8,326万 7,000円	下流に人家があり、大規模地震が発生し決壊した場合人家等に被害を及ぼす恐れのあるため池について、耐震性向上の改修整備に要した経費。
県営ため池等整備事業費	2億 4,132万 7,000円	農業用河川工作物等の農業用排水施設の老朽化等による能力低下に伴って発生する農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設整備に要した経費。

第6目 農地調整費 (328頁)

予算現額	1億 4,432万 2,000円
支出済額	1億 4,324万 6,441円
不用額	107万 5,559円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業会議助成費	1億2,470万500円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や農地利用集積の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対して助成するために要した経費。
自作農財産管理費	1,530万8,000円	農林水産省が所有している開拓財産の管理に要した経費。

第7目 中山間振興費 (330頁)

予算現額	14億3,419万4,600円
支出済額	11億6,079万4,083円
繰越額	2億7,052万5,200円
不用額	287万5,317円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	9億1,336万7,400円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
中山間地域等直接支払事業費	1億8,963万9,389円	農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生を未然に防止するため、平地との生産条件格差の一定額を耕作者に交付することに要した経費。

第8目 農村振興費 (332頁)

予算現額	28億3,582万75円
支出済額	22億9,578万7,257円

繰越額 4億7,377万6,939円

不用額 6,625万5,879円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
団体営農業集落排水整備促進事業費	6億3,830万6,457円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水又は雨水を処理する施設整備に要した経費。
広域農道整備事業費	5億1,049万8,000円	近代農業に適合する理想的な農道網の基幹となる農道の整備に要した経費。
基幹農道整備事業費	4億991万2,000円	農業生産の近代化および農業生産物の流通の合理化を図り、あわせて農村環境の改善に資するための農道整備の事業に要した経費。
ふるさと農道緊急整備事業費	3億4,876万円	緊急に対応しなければならない地域の課題に 대응するため、早急な農道整備に要した経費。

第9目 国営等推進費 (334頁)

予算現額 74億6,155万5,000円

支出済額 74億6,116万2,121円

不用額 39万2,879円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	73億7,829万3,121円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。
安濃ダム緊急施設整備事業費	6,073万5,000円	県が管理する施設である安濃ダムについて、施設を適正に維持するための、老朽化した施設・機器の更新整備に要した経費。

第4項 林業費 (336頁)

予算現額	203億 4,438万 207円
支出済額	148億 4,952万 3,366円
繰越額	43億 9,553万 7,258円
不用額	10億 9,931万 9,583円

繰越額の主なものは、

治山事業費	15億 9,461万 4,000円
森林整備加速化・林業再生基金事業費	12億 6,329万 2,343円
県単治山事業費	5億 9,584万 6,255円
林道事業費	4億 7,819万 4,500円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (336頁)

予算現額	1億 4,213万 9,000円
支出済額	1億 4,085万 3,209円
不用額	128万 5,791円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	1億3,005万9,560円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。
林業担い手育成確保対策事業費	1,070万4,799円	林業従事者に対し必要な技能の養成研修や安全衛生指導員による巡回指導、高性能林業機械の技術・メンテナンス研修、高校生に対する林業職場体験学習等の実施に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (336頁)

予算現額	81億5,489万5,429円
支出済額	60億7,521万3,742円
繰越額	12億6,610万6,343円
不用額	8億1,357万5,344円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林整備加速化・林業再生基金事業費	58億9,369万1,861円	間伐、路網整備、高性能林業機械の導入、木材加工利用施設整備、木質バイオマスの推進等に要した経費。
県行造林事業費	5,108万3,682円	森林資源の保続培養と公益的機能の維持増進、木材生産活動、及び地域林業の振興のため県行造林内の保育及び管理に要した経費。

第3目 森林組合費 (338頁)

予算現額	64万2,000円
支出済額	28万8,390円

不用額 35万 3,610円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
森林組合振興対策費	28万8,390円	森林組合及び生産森林組合の運営の適正化や森林の適正管理に必要な指導を行うとともに、森林組合一斉調査等に要した経費。

第4目 森林病虫害防除費 (340頁)

予算現額 229万 7,000円

支出済額 189万 9,128円

不用額 39万 7,872円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	189万9,128円	森林病虫害等防除法に基づき、保安林等高度な公益的機能を有する松林を「保全すべき松林」に指定し、市町が実施する予防措置（薬剤の地上散布）の支援に要した経費。

第5目 造林費 (340頁)

予算現額 8億 5,069万 8,958円

支出済額 5億 5,824万 3,891円

繰越額 2億 9,032万 2,000円

不用額 213万 3,067円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
造林事業費	4億6,103万9,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備（国補事業）への助成に要した経費。
県単造林事業費	5,443万2,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備（県単事業）への助成に要した経費。
環境林整備治山事業費	3,874万8,175円	過密化等により水土保持機能などの低下した環境林において、本数調整伐等の実施に要した経費。

第6目 林道費（342頁）

予算現額	13億8,879万4,000円
支出済額	8億4,922万6,365円
繰越額	4億7,819万4,500円
不用額	6,137万3,135円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林道事業費	8億686万3,005円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や舗装の実施に要した経費。
県単林道事業費	3,099万7,360円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、国庫補助事業（林道事業費）を補完する小規模な舗装等の林道整備に要した経費。

第7目 治山費（344頁）

予算現額	78億1,330万5,820円
------	-----------------

支出済額 53億 7,545万 1,877円
 繰越額 22億 6,235万 6,255円
 不用額 1億 7,549万 7,688円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
治山事業費	38億3,209万3,657円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地及び荒廃移行地で、治山ダム工等による復旧及び予防工事を行うとともに、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備の実施に要した経費。
県単治山事業費	11億8,682万2,957円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等の実施に要した経費。
沿岸地域避難路等緊急整備治山事業費	2億7,283万4,000円	市町との協議による、南海・東南海地震による津波の被害が想定される地域に整備した避難路等の改修等の実施に要した経費。
JR名松線関連緊急治山事業費	7,500万円	平成21年の台風18号により被災したJR名松線の運行再開に向けて、鉄道の安全確保の観点から沿線の山地災害危険地区において、治山事業による予防工事の実施に要した経費。

第8目 緑化対策費 (346頁)

予算現額 2億 7,169万 4,500円
 支出済額 2億 4,787万 898円
 不用額 2,382万 3,602円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林公園利用促進事業費	7,868万2,663円	「三重県民の森」と「三重県上野森林公園」の適正な維持管理に要した経費。
バンブーバスターズ緊急雇用創出事業費	7,501万7,460円	侵入した竹による既存森林の破壊を防止するほか、放置竹林を適正な状態に誘導するために不要竹の伐採と集積に要した経費。

第9目 森林総務費 (348頁)

予算現額	15億4,442万7,000円
支出済額	14億3,975万1,425円
繰越額	9,103万5,220円
不用額	1,364万355円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林総務管理費(人件費)	11億6,170万3,378円	職員(森林関係)149人
森林環境創造事業費	1億8,731万3,452円	環境林について森林所有者から公共財として長期間森林の提供を受け、水源かん養・県土保全等の公益的機能を持続的に発揮させるため、地域と行政が一体となった持続的な森林整備の助成に要した経費。
森林再生による野生鳥獣の生息環境創出事業費	8,176万751円	野生鳥獣の生息環境を創出するための森林施業と集落周辺での野生鳥獣の出没機会を減少させる緩衝帯の整備等の支援に要した経費。

第10目 林業試験研究費 (348頁)

予算現額	5,019万8,000円
支出済額	4,691万6,526円

不用額

328万 1,474円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管理費	2,372万6,665円	林業研究所の運営及び施設の設備・機器等の維持管理及び整備等に要した経費。
林業技術開発推進費	2,318万9,861円	「もうかる林業への転換」、「災害に強い森林づくり」、「獣害対策の推進」などの県民ニーズに応えるため、森林の効率的育成や資源の利用拡大、新たな商品の創出、森林の持つ公益的機能の発揮に向けた技術開発に要した経費。

第11目 野生生物共生費 (350頁)

予算現額

985万 9,000円

支出済額

810万 8,575円

不用額

175万 425円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
こどもたちと調べるみえの自然再発見事業費	474万7,149円	「三重県レッドデータブック」の平成26年度作成に向けた改訂委員会及び専門部会の開催、県内の絶滅危惧種の現状把握のための調査、こどもたちが参加する生物多様性に係る観察会に要した経費。
野生生物保護事業費	251万5,157円	野生動物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクールの実施、第11次鳥獣保護事業計画に基づくガンカモ類一斉調査及び傷病野生鳥獣救護、自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (352頁)

予算現額	1億 1,542万 9,500円
支出済額	1億 569万 9,340円
繰越額	752万 2,940円
不用額	220万 7,220円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
大杉谷登山歩道災害復旧事業費	5,986万 8,914円	吉野熊野国立公園内にある、大杉谷登山歩道の歩道の整備や吊橋の補修に要した経費。
自然公園利用促進事業費	2,505万 5,160円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内7施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費 (354頁)

予算現額	61億 4,200万 5,400円
支出済額	43億 3,330万 4,367円
繰越額	15億 6,633万円
不用額	2億 4,237万 1,033円

繰越額の主なものは、

県営漁港施設機能強化事業費	6億 4,836万 7,000円
水域環境保全創造事業費	1億 9,854万円
市町営農山漁村地域整備事業費	1億 5,709万 6,000円
県営水産物供給基盤機能保全事業費	1億 450万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了

できなかったことによる繰越と、公共事業において地元調整等に不測の日数を要した等のため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費（354頁）

予算現額	4億 2,417万 8,000円
支出済額	3億 1,001万 1,729円
繰越額	2,184万円
不用額	9,232万 6,271円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
三重の未来を紡ぎ繋げる漁業振興事業費	2億6,523万1,219円	「地域水産業・漁村振興計画」の策定、実践の支援、及び漁場生産力を向上させ、水産生産物の品質向上と量的な確保を図るための、底泥浚渫による水域環境改善に要した経費。
産学官連携「みえのリーディング水産商品等」開発事業費	1,544万3,552円	三重県を代表する水産物（マダイ、ノリ、アサリ、マグロ）について、みえフードイノベーション・ネットワークと連携するなど、産学官のさまざまな主体の知識や技術等を結集し、新たな商品開発、生産体制の強化、販路の確立等を進めるために要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (354 頁)

予算現額	6,492万 6,000円
支出済額	6,385万 1,313円
不用額	107万 4,687円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	5,391万6,943円	漁業協同組合の合併推進活動への支援や、財務改善を目的とした利子補給等、総合的な漁協組織強化対策を実施するために要した経費。

第3目 漁業取締費 (356 頁)

予算現額	1億 832万 3,000円
支出済額	9,976万 8,084円
不用額	855万 4,916円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業取締船整備費	7,129万8,140円	漁業取締船「伊勢」及び「はやたか」の定期検査及び同検査に伴う修繕等に要した経費。
漁業監督費	2,846万9,944円	漁業秩序を維持するため、関係機関との連携を密にしながら漁業取締業務を実施するとともに、漁業取締船の機能維持管理を行うために要した経費。

第4目 漁港管理費 (356 頁)

予算現額	392万 9,000円
------	-------------

支出済額 387万 7,159円

不用額 5万 1,841円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	387万7,159円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (358頁)

予算現額 9,772万 8,000円

支出済額 9,704万 1,791円

不用額 68万 6,209円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	7,348万1,570円	三重県栽培漁業センター及び三重県尾鷲栽培漁業センターで行う種苗生産推進事業を公益財団法人三重県水産振興事業団に委託及び補助し、栽培漁業の推進を図るために要した経費。

第6目 水産基盤整備費 (360頁)

予算現額 52億 3,241万 9,400円

支出済額 35億 5,317万 5,362円

繰越額 15億 4,449万円

不用額 1億 3,475万 4,038円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営漁港海岸保全事業費	4億6,580万円	今後想定される大規模地震による津波や高潮からの浸水被害が拡大することを防止するため、県営漁港海岸の整備に要した経費。
市町営農山漁村地域整備事業費	4億859万7,000円	津波や高潮による漁港及び背後集落の被害軽減を図るため防波堤等を整備する市町及び漁村地域の就労環境並びに生活環境の改善を図る市町への助成に要した経費。
県営地域水産物供給基盤整備事業費	4億800万円	県営漁港において、陸揚げ等の円滑化及び係留の安全確保を図るため、防波堤等の改修に要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費 (362頁)

予算現額	1,654万5,000円
支出済額	1,487万3,824円
不用額	167万1,176円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,487万3,824円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (362頁)

予算現額	472万2,000円
支出済額	385万2,239円
不用額	86万9,761円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	385万2,239円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (364頁)

予算現額	1億 359万 2,000円
支出済額	1億 305万 2,072円
不用額	53万 9,928円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
水産業技術開発推進費	5,471万8,912円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業試験研究管理費	4,833万3,160円	水産研究所庁舎、所属船、機器類等の維持管理に要した経費。

第11目 水産業経営対策費 (366頁)

予算現額	8,564万 3,000円
支出済額	8,380万 794円
不用額	184万 2,206円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金 融通事業費	6,393万 306円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。
漁業共済推進事業費	1,457万2,450円	養殖業の漁業経営の安定化を図るため、異常な赤潮による損害を補填する養殖共済の赤潮特約にかかる掛金の一部補助、並びに漁業の再生産及び経営の安定化を図るため、漁業共済制度の普及啓発と加入促進、また、国際的な基準に基づく生産物の自主衛生管理に取り組む漁業者に対する指導、監視に要した経費。

第11款 災害復旧費（462頁）のうち、当部関係は、

予算現額 29億 3,937万 8,450円

支出済額 20億 5,061万 558円

繰越額 7億 7,192万 6,000円

不用額 1億 1,684万 1,892円

繰越額の主なものは、

林道施設災害復旧事業費 6億 4,478万 7,000円

団体営災害耕地復旧事業費 1億 1,238万 7,000円

などであり、主な理由としましては、地元との交渉に日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残、及び入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農林水産施設災害復旧費（462頁）

予算現額	29億 336万円
支出済額	20億 3,134万 4,108円
繰越額	7億 5,717万 4,000円
不用額	1億 1,484万 1,892円

繰越額の主なものは、林道施設災害復旧事業費で、主な理由としましては、地元との交渉に日数を要したため繰越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残、入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（462頁）

予算現額	5億 2,572万 8,000円
支出済額	4億 1,162万 6,914円
繰越額	1億 1,238万 7,000円
不用額	171万 4,086円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	4億1,162万6,914円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費。

第2目 林野災害復旧費（462頁）

予算現額	23億1,842万1,000円
支出済額	15億6,099万5,603円
繰越額	6億4,478万7,000円
不用額	1億1,263万8,397円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	13億8,368万5,373円	紀伊半島大水害等により被災した林道の復旧に要した経費。

第3目 漁港災害復旧費（464頁）

予算現額	5,921万1,000円
支出済額	5,872万1,591円
不用額	48万9,409円

となっております。

支出済額の主なものは

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設災害復旧事業費	5,872万1,591円	漁港、海岸及び漁場施設の災害復旧を迅速に行い、県民への水産物の安定提供の確保に要した経費。

第3項 自然公園等施設災害復旧費（472頁）

第1目 自然公園等施設災害復旧費（472頁）

予算現額	3,601万8,450円
支出済額	1,926万6,450円

繰越額 1,475万2,000円

不用額 200万円

繰越額は、県単自然公園等施設災害復旧事業費で、工法検討及び地元との交渉に日数を要したため、やむを得ず繰越したものであります。

支出済額の内訳は

事業目	支出済額	説明
自然公園飛雪ノ滝野営場災害復旧事業費	1,921万8,450円	紀伊半島大水害により被害を受けた自然公園施設の飛雪ノ滝野営場の復旧に要した経費。

以上が、農林水産部所管の一般会計平成25年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書(516頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、新規就農者が農業経営を開始するための就農施設等資金の貸付と過去に貸し付けた農業改良資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入及び県債であります。

予算現額	3億 999万 4,000円
調定額	3億 5,779万 4,413円
収入済額	3億 1,595万 4,528円
不納欠損額	36万 1,670円
収入未済額	4,147万 8,215円

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済、連帯保証人による弁済等により、債権回収に努めているところであります。

不納欠損額については、消滅時効期日が到来し時効援用の申し出があったため、不納欠損処分をしたものであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、就農施設等資金貸付金等であります。

予算現額	3億 999万 4,000円
支出済額	1億 5,825万 2,174円
不用額	1億 5,174万 1,826円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(524頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販

売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収などによる諸収入、県債であります。

予算現額	1億 6,510万 6,000円
調定額	1億 6,688万 2,714円
収入済額	1億 6,112万 4,974円
収入未済額	575万 7,740円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金等であります。

予算現額	1億 6,510万 6,000円
支出済額	1億 5,891万 5,473円
不用額	619万 527円

不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（532頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入、県債であります。

予算現額	7億 6,308万 2,000円
調定額	11億 1,199万 5,285円
収入済額	10億 9,067万 6,567円
収入未済額	2,131万 8,718円

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、林業改善資金貸付金等であります。

予算現額	7億 6,308万 2,000円
支出済額	3億 4,250万 9,600円
不用額	4億 2,057万 2,400円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行でありま

す。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（542頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 3億 6,979万 6,000円

調定額 3億 9,851万 2,498円

収入済額 3億 6,991万 9,341円

収入未済額 2,859万 3,157円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額 3億 6,979万 6,000円

支出済額 3,012万 8,220円

不用額 3億 3,966万 7,780円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行等であり
ます。

以上が、農林水産部所管の特別会計平成25年度歳入歳出決算の概要
でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の平成25年度一般会計及び特別
会計の歳入歳出決算の概要並びに報告事項についての説明を終わらせて
いただきます。

何とぞよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。